

報道関係各位

株式会社イーオン

英会話イーオン、11月下旬より愛媛県の公立小中学校教員向けに 英語の指導力向上を目指すオンライン講座を開催 ～愛媛県教育委員会として初の民間企業によるセミナー導入～

英会話教室を運営する株式会社イーオン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山崎高人、以下「イーオン」）では、この度、愛媛県教育委員会が主催する、小学校及び中学校の教員の英語指導力・英語力向上を目的としたオンライン講座「令和3年度愛媛県英語授業改善研修」を受託しました。愛媛県教育委員会が、民間企業による小学校及び中学校の教員向けの指導法講座を導入するのは初となります。

■民間企業による教員向け英語指導力向上講座 初開催の背景

愛媛県教育委員会では令和3年度の「愛媛県英語教育改善プラン」において、小学校では「英語担当教員の授業での英語使用時間について、発話の半分以上を英語で行う教師の割合を、令和5年度までに授業時間の60.0%とすることを目指す」としています。また、中学校では「令和4年度までに、授業の半分以上の時間を言語活動の時間とする教師の割合を85.0%」「英語担当教員の英語使用状況については、発話を英語で行う割合を80.0%とする」としています。さらに、令和3年度にはこれらの項目をそれぞれ90.0%、85.0%としたいと考えており、そのために教師の指導力・英語力向上に向けた様々な取り組みを行っています。

イーオンでは平成29年以降、過去3年間にわたり、愛媛県の「英語コミュニケーション能力ボトムアップ事業」における公立中学校英語教員を対象にした「英語力向上講座」を提供してまいりました。さらに昨年からは、生徒向けにも英検3級の対策講座を提供。そして、今回の「令和3年度愛媛県英語授業改善研修」は、愛媛県として初めての「英語の指導方法」に関する民間企業を利用した講座です。民間ならではのノウハウを生かした講義・演習を通して、県内の英語担当教員の指導力・英語力の向上を図ることを目的としています。

■授業で生かせる英語指導力と英語運用能力を身に付ける講座

本講座は、県内の小学校及び中学校の英語教員約320名に対し、学習指導要領を踏まえた効果的かつ多様な英語の指導方法、また授業内で児童生徒と英語でやり取りを行うための英語運用トレーニング等、英語指導力と英語運用能力の両面を向上させる内容で行います。イーオンは、研修内容の企画立案、研修に使用する教材の作成、講師の手配、研修の運営及び実施、その他研修に必要な業務全般を担当いたします。講座は、Web会議サービスを利用した同時双方向通信によるオンラインライブ研修です。講義の時間と演習の時間があり、演習時間には受講者が実際に英語を発話して実践練習を行い、これまで数多くの教員向けセミナーや研修講座を担当してきたイーオン法人事業部の菅井幸子が担当します。

イーオンでは今後も各教育現場のニーズに即しながら、当社の40年以上にわたる“英語で英語を教える”指導ノウハウを伝えることで、児童生徒の豊かな語学力・コミュニケーション能力を育てるバランスの取れた教育体制づくりをサポートします。

【講座概要】

1. 講座名

愛媛県教育委員会「令和3年度愛媛県英語授業改善研修」

2. 開催の目的

小学校及び中学校の外国語活動・外国語（以下「英語」という。）の授業における教員の英語使用や学習指導要領を踏まえた効果的かつ多様な指導方法等について、民間英会話教室等と連携し、民間ならではのノウハウを生かした講義・演習を行うことにより、県内の英語担当教員の指導力・英語力の向上を図ることを目的とする。

3. 受講者

愛媛県内公立小学校及び中学校の英語担当教員

- ・各小学校の代表1～2人 計160名程度
- ・各中学校の代表1～2人 計160名程度

4. 日時

- 第1回 令和3年11月24日（水）
10:50～12:00（小学校講座）
14:00～15:10（中学校講座）
- 第2回 令和3年12月15日（水）
11:00～12:00（小学校講座）
14:00～15:00（中学校講座）
- 第3回 令和4年1月12日（水）
11:00～12:00（小学校講座）
14:00～15:00（中学校講座）

5. 開催方式

Web会議サービスを利用した、同時双方向通信によるオンラインライブ研修

6. 講座内容

(1) 受講者の英語指導力向上に向けた内容

- ・学習指導要領の趣旨を踏まえた、今求められる英語の授業の在り方
- ・英語の授業で活用できる言語活動のアイデアとその体験等を通じた、効果的な指導方法について 等

(2) 受講者の英語運用能力向上に向けた内容

- ・Classroom English（クラス内で児童生徒に指示を出したりする際の英語）や児童生徒とのやり取りを行うための英語運用トレーニング
- ・Small Talk（あるテーマのもと、指導者のまとまった話を聞いたり、自分の考えや気持ちを伝えあったりすること）のテーマ例と受講者同士による実践トレーニング 等

■ 講師紹介



菅井 幸子（株式会社イーオン 法人事業部 教務課 課長）

スクール教務主任、外国人教師採用担当、本社教務トレーナーを経て、2015年の学校教育課立ち上げに伴い教務コーディネーターに。小・中・高・大学教員向けの英語指導法研修や英語力向上研修を担当。高校や大学の課外授業のシラバス作成に従事。2020年より現職。
英検®1級、TOEIC®L&R テスト 990点満点、TOEIC®S&W テスト 400点満、ETS TOEFL Primary®/TOEFL Junior®公認トレーナー、J-SHINE 小学校英語指導者育成トレーナー、英語学専攻英語教育学コース 修士課程（MA TESOL）

【イーオンについて】

イーオンは1973年に創業以来、日本人に最適な語学教育を通し、世界で通用する人材育成に高い評価をいただいています。日本人の英語上達のためにオリジナル教材を開発。人格、指導力ともに優れた日本人教師と外国人教師を採用。それぞれの強みを活かした効果的なレッスンで、苦手を克服しながらコミュニケーション力を高め、ビジネス英語や資格取得に大きな成果を挙げています。2018年からはKDDIグループの一員となり、イーオンが培ってきた「日本人のための英語教育」のノウハウと、KDDIグループの持つ情報通信技術が融合するEdTechを推進し、最新かつ高品質なサービスに取り組んでいます。

イーオンでは、安心して英語を学んでいただくために、

- 新型コロナウイルス感染拡大防止を最大限整えた環境を提供します。
- 生徒様の授業料に対して、「前受金分別信託制度」を導入しています。

株式会社イーオン（本社所在地:東京都新宿区、代表者:山崎高人）は、現在、全国主要都市に約250校を有し、幼児から学生、社会人の方々が通いやすく学びやすい環境とカリキュラムを構築。グループ全体で生徒数8万人を超える実績とともに、その約50%は未来を担う子どもたちであることもイーオンの信頼の証しです。

◆イーオン公式HP：<https://www.aeonet.co.jp>